

2/29

体験しよう!



テラ・スコラ

通信制・単位制高校の信濃むつみ高校では、中学生の皆さんに本校での1日を体験してもらおうと、「体験しよう!テラ・スコラ」を企画しました。普段のスクーリングの様子を見学したり、レポートに取り組むことができます。ぜひ参加してください。保護者の方も歓迎です!

日時

2016年2月29日(月) 10:00~17:20 (途中参加・途中解散可)

内容

- ①見学してみたいスクーリングに、好きなだけ参加してみよう(途中退席可)
 - ②通信制高校のまなびの中心、レポートに取り組んでみよう
- ※ひとつのメニューの参加も可能です。

当日の時間割

1 10:00~10:50	①総合的な学習の時間(賢治) ②総合的な学習の時間(草原)
2 11:00~11:50	③総合的な学習の時間(賢治) ④総合的な学習の時間(草原)
3 12:30~13:20	⑤総合的な学習の時間(聖書) ⑥総合的な学習の時間(アトム) ⑦総合的な学習の時間(街)
4 13:30~14:20	⑧総合的な学習の時間(聖書) ⑨総合的な学習の時間(アトム) ⑩総合的な学習の時間(街)
5 14:30~15:20	スクーリングなし
6 15:30~16:20	⑪総合的な学習の時間(映画)
7 16:30~17:20	⑫総合的な学習の時間(映画)

参加方法

1. 「体験しよう!テラ・スコラ」は予約制となっています。この紙の裏側がFAX送信票になっていますので、必要なところを記入して学校までFAXしてください。期限は2月25日(木)17:00までです。
2. 予約FAXをいただいたら、確認および当日の簡単な諸連絡のためにお電話をします。
3. 当日は1階カウンターで受付をします。自動ドアに入って左手にあります。
4. 担当スタッフと一緒に体験スタートです。

- ・服装は普段着等自由で構いません
- ・駐車場にスペースがありませんので、公共機関又はお車でお越しの方は公共の駐車スペースをご利用ください。



信濃むつみ高等学校 松本市南松本 1-13-26

TEL:0263-27-3700 FAX:0263-27-2870

※ご不明な点がありましたらお気軽にお電話ください。

総合的な学習の時間のテーマについて

科目 ①③宮澤賢治の世界

担当 竹内 忍

文学・宗教・宇宙・教育・自然・・・宮澤賢治が生きて表現した広大な世界。
賢治が仰ぎ見た宇宙や、彼が語り合った木々や動物、その声を聞きながら、銀河鉄道の彼方へと旅立ってみよう。
そして彼が一生追求めた「ほんとうの幸い」とは、現代の私たちにとっては何だろうか？
一緒に考えてみたい。

科目 ②④草原の世界～モンゴルを中心に～

担当 田淵 人司

みなさんはモンゴルの大草原を見たことがありますか？
草原の気候やライフスタイルも、日本のものとはまるで違います。
そんな“草原の世界”のふしぎを、みなさんと一緒に見ていきましょう。
あなたの知らないワンダーランドが、そこにあります。

科目 ⑤⑧聖書のはなし

担当 水野 尚哉

世界でもっとも読まれている聖書。永遠のベストセラーなんて呼ばれることもあります。
この聖書にはどんなことが書かれているのでしょうか。聖書は「旧約」と「新約」という2部構成になっています。
スクーリングでは、前半に旧約を、後半に新約を扱います。

科目 ⑥⑨アトムとウランとお茶の水博士

担当 佐藤 美保

皆さんの生活はいまや科学技術抜きには成り立ちません。でも、科学技術って一体なんだろう？
なんで、どうして、そんな技術が生まれたんだろう？そしてこの先はどうなっていくんだろう？
そんなことをじっくり考えるための時間です。時には教科書に治い、日常生活に目を向け、技術の最先端を眺め、
過去も振り返りつつ、「生」と「死」を意識しながら「生物」について奥深くまでまなびます。

科目 ⑦⑩街を冒険する

担当 竹内 忍

知っているはずの道や家々、街並みのなかで聞こえる音や流れてくるにおいを感じ、近くに目を凝らし遠くを眺め、
いろいろな「もの・こと・ひと」を観察しながら、自分独りで歩いてみる。
見慣れた街を、いつもとは違う自分で「冒険」する。新しい街や意外な自分を発見する、そんな「冒険」への出発です。
こうした「冒険」のなかから、自分と社会の未来をデザインする、そんなまなびを目指します。

科目 ⑪⑫映画で世界と出会う

担当 竹内 忍

「映画は世界に開かれた窓だ」と言われます。
文化、生活、青春、恋、愛、芸術、哲学、宗教、歴史、社会、教育、自然、宇宙……
映画で描かれるテーマは多岐にわたり、しかも製作国も時代もさまざま。まさに一種の「世界」を切りとっているわけです。
そしてその映画に触れると、あなたは新しい価値観、世界観を知ることになります。